

Heartful Day

北条高校人権委員会
令和6年7月10日
No. 172

人権講演会 差別問題を考える3つの原則

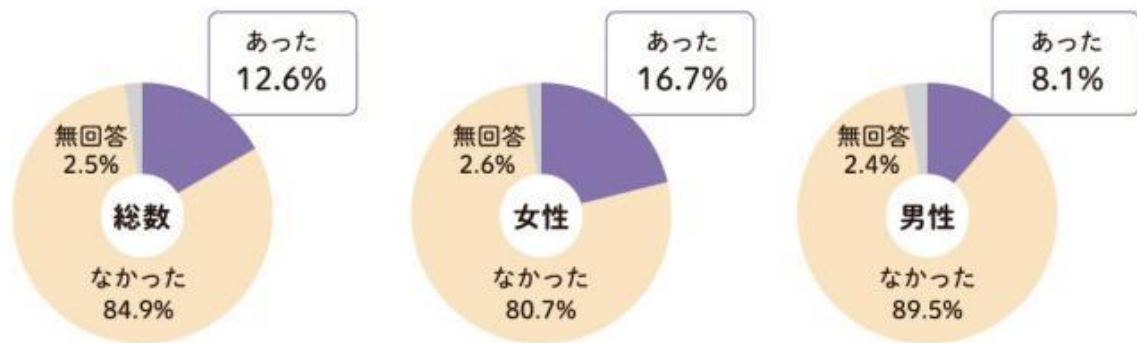
先日の人権講演会いかがだったでしょうか。「身近な話題で、動画があって分かりやすかった」といった感想が多かったです。

また、「実際自分が当事者になった場合の対応の仕方を考えられた。」などの前向きな感想も多く聞かれました。この講演をきっかけに、DVを許さない、また「差別問題を考える3つの原則」を実践できる人になれるよう努力していきましょう。

関連資料を掲載します。今一度、講演を振り返ってみましょう。

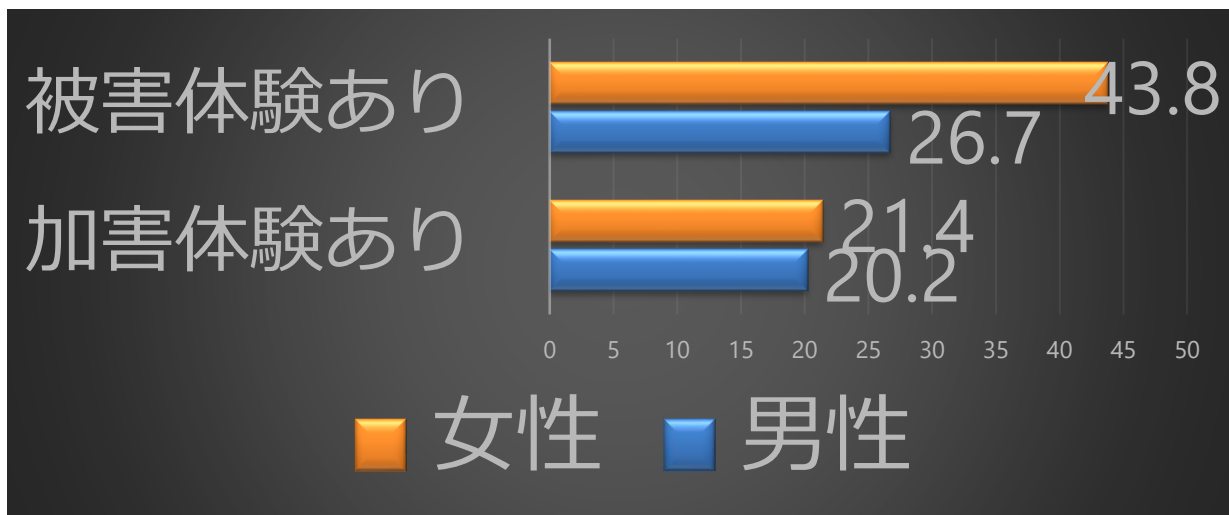


交際相手からの被害経験



参考資料:内閣府男女共同参画局「男女間における暴力に対する調査報告書」(令和3年3月)

表は、内閣府の調査結果です。男女どちらも相当数交際相手からの被害経験があることが分かります。下のグラフは10代のデートDVの被害・加害割合です。10代は割合が高いですね。

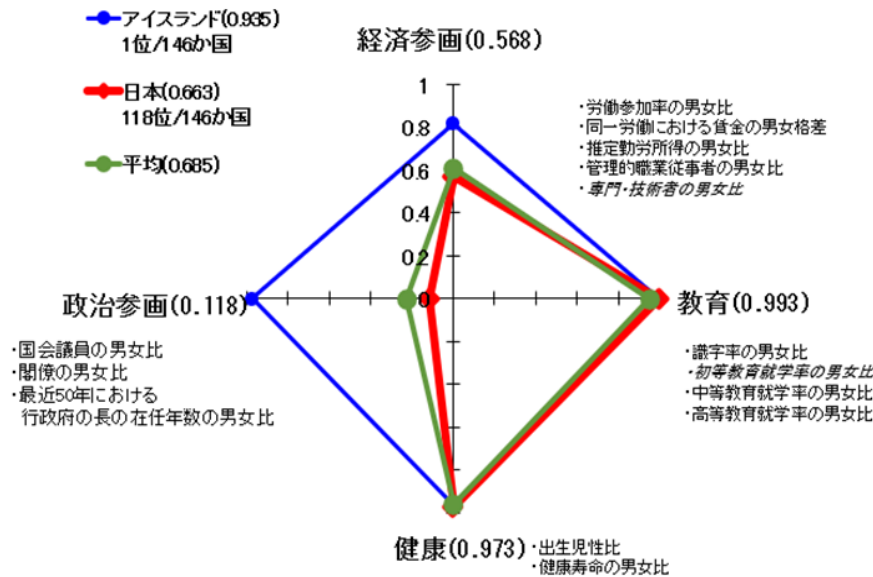


感想文で多かったのが、日本のジェンダーギャップ指数の低さです。
先日、今年のジェンダーギャップ指数が発表されました。



ジェンダー・ギャップ指数(GGI) 2024年

- ・スイスの非営利財団「世界経済フォーラム」が公表。男性に対する女性の割合(女性の数値/男性の数値)を示しており、**0が完全不平等、1が完全平等となり、1に近いほど順位が高いとされている。**
- ・**日本は146か国中118位。「教育」と「健康」の値は世界トップクラスだが、「政治」と「経済」の値が低い。**



順位	国名	値
1	アイスランド	0.935
2	フィンランド	0.875
3	ノルウェー	0.875
4	ニュージーランド	0.835
5	スウェーデン	0.816
7	ドイツ	0.810
14	英国	0.789
22	フランス	0.781
36	カナダ	0.761
43	アメリカ	0.747
87	イタリア	0.703
94	韓国	0.696
106	中国	0.684
116	バーレーン	0.666
117	ネパール	0.664
118	日本	0.663
119	コモロ	0.663
120	ブルキナファソ	0.661

- 〈備考〉1. 世界経済フォーラム「グローバル・ジェンダー・ギャップ報告書(2024)」より作成
2. 日本の数値がカウントされていない項目はイタリックで記載
3. 分野別の順位: **経済(120位)**、**教育(72位)**、**健康(58位)**、**政治(113位)**



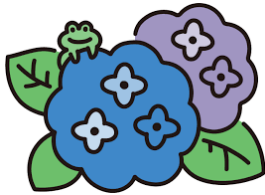
感想文の一部を紹介します。



- 自分が当事者になった時の行動の仕方と、友人に相談されたときの助け方を身に付けることができた。
- 私の身近にもデートDVで悩んでいる友達がいた。今回の講演を聴いて思い出した。身近なこととして考えることができた。
- 日本のジェンダーギャップ指数の低さに驚いた。男女格差問題についてももしっかり学習していきたいと思う。
- どんな相手にも、人権を尊重し合い、二人の違いを受け止め自分の元々の気持ちを見失わないよう、どんな時でも対等であるべき存在として、尊重することの大切さを感じた。

「差別問題を考える3つの原則」について学習したことはあるでしょうか。簡単にまとめてみました。

差別問題を考える3つの原則



「する」を許さず
「される」を責めず
「傍観者」なし

○するを許さず

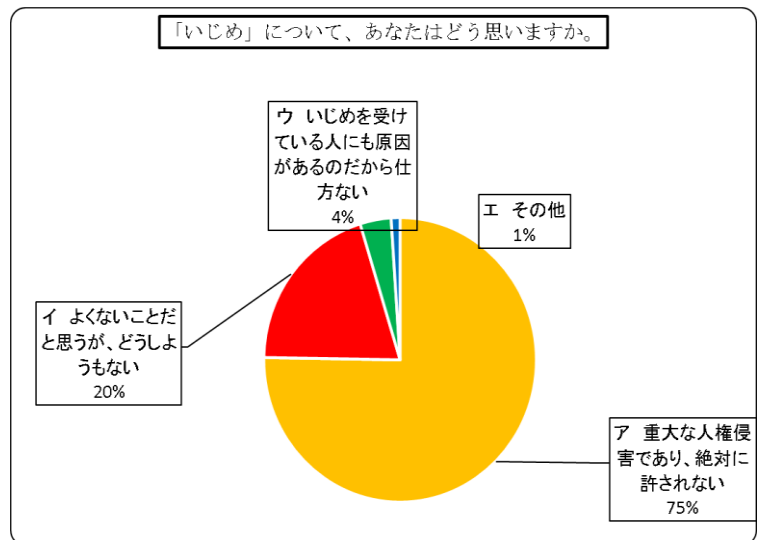
差別は無条件でダメだ。ということです。「こんな理由があったから・・・」などの弁解は通用しないということです。

○「される」を責めず

差別は「差別される者」がいるからあるのではなく、「差別する者」がいるからあるとういことを理解しましょう。

○「傍観者」なし

差別に中立はありません。「差別をする。見逃す」「差別を許さない」のどちらかしかないということです。



令和6年度北条高校「人権に関する意識調査」より

グラフは今年4月の、「人権問題に関する意識調査」結果です。いじめについて「よくないことだが、どうしようもない」「いじめを受けている人にも原因があるのだから仕方ない」が一定割合存在します。たとはいじめを受ける側に改善してほしいことがあるにせよ、いじめは絶対に許されませんよね。「される」を責めたり、「傍観者」になろうとしていないでしょうか。

「差別問題を考えるの3つの原則」が実践できる人になれるよう学習を続けていきましょう。

・次回のハートフルデーは9月18日（水）です。できるだけ身近な話題を取り上げていきたいと考えています。何か人権学習に関する話題がありましたら人権委員までお知らせください。

担当 2年次 人権委員